

令和 8 年度学校経営計画

学校名 東広島市立川上小学校

学校長名 菅 ちあき

I 学校の状況

学級数	32	児童・生徒数	828名	教職員数	68名
メールアドレス	kawakami-sho@city.higashihiroshima.hiroshima.jp				
ホームページアドレス	http://www.city.higashihiroshima.lg.jp/school/kawakami_sho/				

II 教育目標

【校訓】ともに学び考え行う 【学校教育目標】自ら学び 共に学び 心豊かでたくましい子

III 経営理念（ミッション・ビジョン）

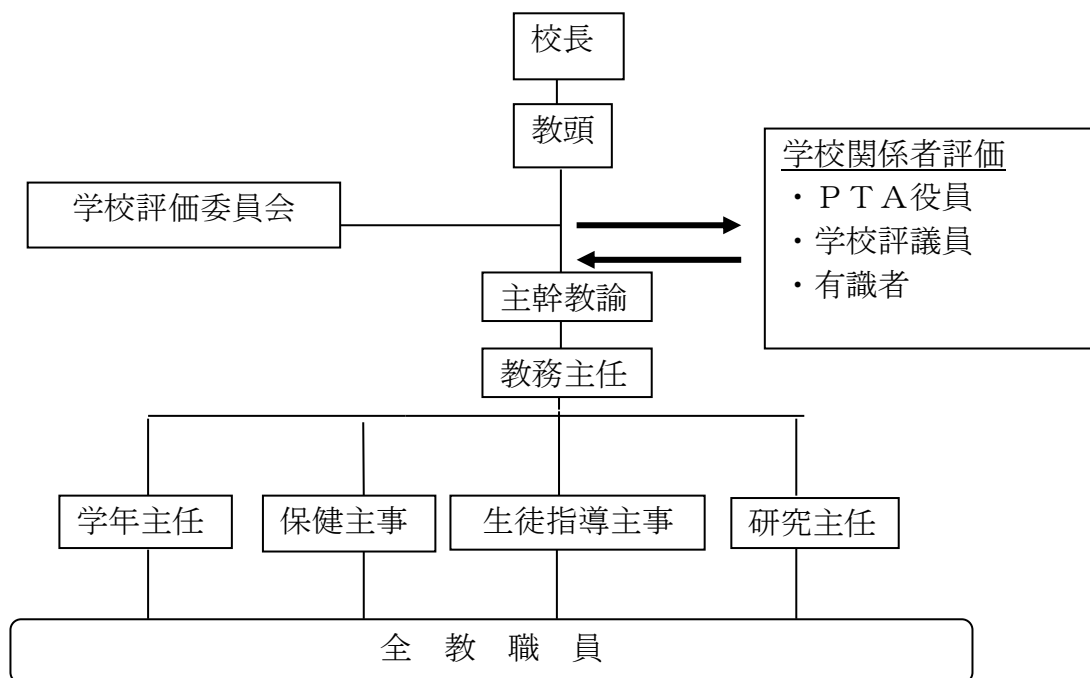
児童と教職員がそれぞれ自分らしさを発揮して充実した楽しい学びを創り出し、自分で考え進んで行動する児童を育てる。
(川上で育ち学んでよかったと思える学校)

IV 中期経営目標及び短期経営目標

項目	重点	中期経営目標	短期経営目標	目標達成のための方策	評価項目
確かな学力	1	主体的に学ぶ児童の育成	○児童が主体的に学ぶ算数科の授業改善	<ul style="list-style-type: none"> 学び方の指導と自由進度学習の手法を取り入れた授業改善 組織的な授業改善の推進（学年部での授業研究、各自の取組情報を共有） 	<ul style="list-style-type: none"> 児童の授業満足度の肯定的回答80%以上
			○基礎学力の定着	<ul style="list-style-type: none"> 児童実態に応じた個別の指導・支援 ドリルタイムでの学び直し 	<ul style="list-style-type: none"> 算数科単元末テスト（知識・技能）の平均点80点以上の児童 低学年80%、中学年75%、高学年70%以上
豊かな心	2	よりよい学校生活を目指して自分で考え、進んで行動する児童の育成	○学校生活における児童の自主的・主体的な活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> 学級活動、委員会活動等、特別活動における児童主体の活動の計画及び実施 縦割り班掃除での無言掃除の推奨 	<ul style="list-style-type: none"> 「学校生活をよりよくするために行動をしている」児童90%以上
			○相手や場に応じたあいさつ、言葉遣いの定着	<ul style="list-style-type: none"> 教職員によるあいさつ、言葉遣いの率先垂範と指導の徹底 あいさつ委員会を中心としたあいさつ運動の実施 ソーシャルスキルトレーニングの実施（全学級 年間2回） 	<ul style="list-style-type: none"> 「進んであいさつをする」児童90%以上
健やかな体	3	運動能力の向上と心も体も元気な児童の育成	○基礎体力・運動能力の向上	<ul style="list-style-type: none"> 体力向上のための環境づくり ハッピーデー（ロング昼休憩）の設定と体を動かす遊びの奨励 	<ul style="list-style-type: none"> 「週に1日以上、休憩時間に体を動かして遊んでいる」児童90%以上
			○健康の保持増進への意識の向上	<ul style="list-style-type: none"> メディアコントロール週間の設定と取組 メディアコントロールについての保護者への啓発活動 	<ul style="list-style-type: none"> メディア利用について設定した目標を達成した児童80%以上
信頼される学校	4	信頼される学校、開かれた学校づくり	○地域への積極的な情報発信	<ul style="list-style-type: none"> 学校だより、学年通信を月1回以上発行 HIP学年トピックス（新着情報）を月1回以上更新 	<ul style="list-style-type: none"> 保護者の川上小学校への信頼度に対する肯定的評価90%以上
			○働き方改革の推進	<ul style="list-style-type: none"> 市教委の目標設定値を基準に、教職員一人一人の目標値の設定と取組 	<ul style="list-style-type: none"> 「目標達成のための手立てが適切で効果的であった」と考える職員90%以上

V 学校評価

(1) 学校評価システムの組織（構成者を含む）



(2) 学校関係者評価の実施計画（公表方法を含む）

実施計画内容	公表方法
<ul style="list-style-type: none"> 経営目標に基づき評価内容を決定し、学校評価表を作成する。 5月に第1回学校関係者評価を行い、助言を受ける。 7、10、1月の計3回定期的に学校評価を実施し、P-D-C-Aで組織マネジメントを行う。 年度末には、第2回学校関係者評価を行い、客観性と妥当性を高め、改善点を明らかにし次年度の学校評価に生かす。 	<ul style="list-style-type: none"> 「学校だより」、ホームページで保護者ならびに地域に情報公開する。 中間評価を「学校だより」等で情報公開する。 年度末に評価結果を学校だより、ホームページ等で公表する。